

JFA 第 22 回全日本女子フットサル選手権大会 兵庫県大会 実施要項

- 1 主催 一般社団法人兵庫県サッカー協会
- 2 主管 一般社団法人兵庫県サッカー協会 フットサル委員会
- 3 協力 一般社団法人兵庫県サッカー協会審判委員会、(株) モルテン
- 4 日程 2025 年 12 月 14 日 (土)
- 5 会場 北神戸田園スポーツ公園体育館
- 6 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする）に「フットサル 1 種」、「フットサル 2 種」、または、「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独チームであること。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 1 種」チームは、「フットサル 2 種」「フットサル 3 種」、とし、「フットサル 1 種」の選手は適用対象外となる。「フットサル 2 種」チームは、「フットサル 3 種」のみとし「フットサル 2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する 2013 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 は 2 名以内

(2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した、単独のチームであること。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降 2013 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 は 2 名以内

- (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、または、サッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

- (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

7 大会形式

- ① 参加申し込みを行ったチームでノックアウト形式。
但し、参加チーム数により大会形式を変更することがある。
- ② 競技時間内で勝敗が決しない場合は、ペナルティシュートアウト方式により勝者を決定する。

8 競技規則

- ① 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

9 競技会規定

以下の項目については、本大会の規定を定める

1. ピッチ : 原則として 37m~40m×20mとする
2. ボール : 試合球は公式フットサル 4 号ボールとする (モルテン製)
3. 競技者の数
競技者の数: 5 名
交代要員の数: 9 名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2 名
4. チーム役員の数: 5 名以内 (通訳が試合に登録されている場合は 6 名以内とする)
選手は役員兼務できない (監督は除く)。

1. 試合時間

30 分間 (各 15 分間からなる 2 つのピリオド) のプレイングタイム (タイムアウト有) とし、ハーフタイムのインターバルは 5 分 (第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで) とする。
代表決定戦においては、30 分間 (各 15 分間からなる 2 つのピリオド) のプレイングタイム (タイムアウト有) とし、ハーフタイムのインターバルは 10 分 (第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで) とする。

勝敗が決しない場合は、ペナルティシュートアウト方式にて勝者を決定する。

代表決定戦において試合時間内で勝敗が決しない場合は、6 分間 (各 3 分からなる 2 つのピリオド) の延長戦を行い、決しない場合はペナルティシュートアウト方式にて勝敗を決定する。

(注) 参加チーム数により、大会方式の変更に伴う試合時間の変更があります。

(8) 懲罰

1. 本大会期間中、異なる試合で警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
2. 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できない。
それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
3. 本大会において退場を命じられた役員は、自動的に本大会の次の 1 試合にベンチ入りできない。
4. 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
5. 片方のチームが試合開始時に 3 人未満の場合は、0-5 の不戦敗とする。
6. 試合途中に片方のチームが 3 人未満となった場合や、その他の理由で試合が打ち切りとなった場合は 0-5、もしくは打ち切りとなった時点で 0-5 以上の点差がついていた場合はその結果とする。
7. 注意事項などを遵守できない、または繰り返し大会の運営に支障をきたすチームと、(一社)兵庫県サッカー協会フットサル委員会が判断した場合は、それまでの戦績を没収、棄権の取扱とし、次年度以降の本大会を認めない場合がある。
本大会の懲罰は (公財) 日本サッカー協会の懲罰基準に準じるものとし、(一社) 兵庫県サッカー協会フットサル委員会で協議の上、最終的には (一社) 兵庫県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する。

(9) 参加申込

フットサル大会登録票 (選手 20 名以内、役員 5 名以内※通訳がいる場合は 5 名以内) に、必要事項を記載の上、令和 7 年 11 月 4 日 (火) までに下記までメールにて送る事。
尚、締切日までに (10) に記載の参加チーム数に達した場合は、その時点で締め切ります。

(10) 参加チーム数

最大 8 チーム (先着順)

(11) 組合せ

抽選は、(一社) 兵庫県サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

(12) 参加料

14,000円

(13) マッチコーディネーションミーティング

ユニフォームは着用せず、正副（フィールドプレイヤー、ゴールキーパー）ユニフォームおよびビブス、アームバンドを携行すること。

出席者は、審判、チーム代表者、運営とする。

(公財) 日本サッカー協会のフットサル選手証（写真貼付されたもの）を持参すること。電子可ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により会場等への広告掲出料の経費は当該チームにて負担することとする。

尚、JFA から発行された回答書のコピーを携帯し提示すること。

(14) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
同系色でも認める。

- ④ アンダーシャツを着用する場合のアンダーシャツの色は問わない。ただし、原則として
チーム内で同色のものを着用する（タイツを着用する場合も同様とする）

※関西大会では、下記、競技規則通りとなりますのでご注意ください。

1.アンダーシャツの色はユニフォームシャツの袖の主たる色と同色とする。

2.アンダーショーツの色はユニフォームショーツの主たる色と同色とする。

(15) 表彰

優勝、準優勝チームに表彰状を授与する。

成績上位チームは、関西大会に出場する権利と義務がある。

関西大会の日時は下記の通り。

※関西大会日程 2026年1月11日（日） 奈良県/平群

※全国大会日程 2026年2月21日（土）～2月23日（月祝）

北海道ウインドヒルくしろスーパーアリーナ（湿原の風アリーナ釧路）

(16) その他

- ① マッチコーディネーションミーティングの開催時間および開催場所は別途、各チームに連絡
します
- ② 大会規定に違反し、その他の不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、
その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればその
スコアで敗戦したものとみなす。
- ③ 試合中、練習中を問わず場内外の器物破損が発生した場合は、当該チームにおいて弁済す
ものとする。また、場内外での負傷発生の処置は当該チームが行い、主催者は一切の責任を
負わない。
- ④ タバコ及び飲食については必ず所定の場所で行うこと。（北神戸田園公園内は禁煙）
- ⑤ 貴重品は各チームで責任を持って管理すること。万が一、盗難が発生しても主催者は一切の
責任を負わない。
- ⑥ 試合で使用するシューズは必ずピッチ入口で着用すること。それ以外で着用しピッチに入ったこ
とが発覚した場合は、そのチームを棄権扱いとする。
- ⑦ 大会要綱に規定されていない事項については、主催者において協議のうえ決定する。
- ⑧ 各チームは、当該担当試合については、タイムキーパー、記録員、ボールパーソンを出すこと。
なお、タイムキーパーは、フットサル審判員有資格者とする。
- ⑨ 各チームは不慮の事故に備え、必ず、チーム責任において傷害保険に加入すること。
- ⑩ ピッチ内で飲用できるのは水のみとする。スクイズボトル、およびペットボトルも認める。
なお、スポーツドリンクなどはアリーナの外で飲水すること。
- ⑪ ゴミは施設ゴミ箱には捨てずチームで持ち帰ること。ゴミにはペットボトルを含む。
- ⑫ 本大会の運営に非協力、あるいは支障をきたす行為を行ったと判断された場合や、
参加チーム、審判員、運営スタッフなどへの著しくリスペクト欠いた行為（大会後や
SNS への投稿を含む）が認められた個人が所属するチーム、またはマナーの悪い個人が
属するチームは、大会規律委員会および本協会フットサル委員会での協議の上、本協会が
主催する各大会への登録や、上記（JFA 第 22 回全日本女子フットサル選手権大会）への出場
を認めないなどの措置がなされる。本要項に記載のない不測の事態が生じた場合は、

本協会フットサル委員会にて措置を決定する。

※マナー他、ルールを守らないチームに関しては、兵庫県サッカー協会フットサル委員会において、関西大会に出場資格を有するチームとして相応しくないと判断した場合は、推薦はしない。

⑬ 参加登録票の送付先及び問合せ先

大会登録票のエクセル様式は、書式を変えないで e-mail で送付ください。

登録票送付先 佐々木 達也 : tatsu361118@yahoo.co.jp

問い合わせ先 佐々木 達也 : 上記メールにてお願いします。

⑭ 参加料振込先

11月26日(水)までにお振込みください(厳守)

振込先 三井住友銀行 神戸営業部

(普通) 9073270

口座名義 一般社団法人 兵庫県サッカー協会

振込名 事業番号1208 をチーム名の前に付けて振込むこと

(例) 1208 ヒョウゴフットサル